

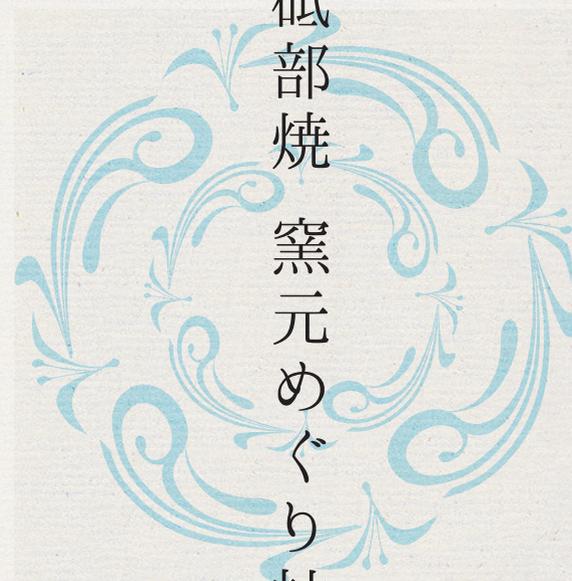
砥部焼 窯元めぐり帖

発行 砥部町 商工観光課
伊予郡砥部町宮内1392
TEL.089-962-7288

発行日 2023年11月

制作 株式会社 えひめリビング新聞社

※2023年11月現在の情報です。
これ以降については変更がある場合がございます。



お気に入りの器を探して、陶郷をめくりませんか。

江戸時代から続く焼き物の里・砥部には、100ほどの窯元が点在しています。窯元はそれぞれに个性的で、伝統を守り深めた作品もあれば、新しい表現を模索した作品もあります。

清らかな里山をのんびりと回りながら、作業場や窯を見せてもらったり、窯元さんと話をしたりして、お気に入りの器を見つけませんか。

見れば見るほど、知れば知るほど、砥部焼のとりこになってしまいます。



【窯元紹介の見方】

とべがま ① 砥部窯

【地図】P4-A1

砥部町役場より徒歩5分

目印や行き方などを記載しています

白磁に染付の伝統的な食器を一つひとつ大切に制作。唐草文や、地元砥部で目にする野草や路傍の花を描いている。

☎砥部町宮内1392 ☎089-962-2323 営業時間 9:00~17:00
 ☑日曜・祝日
 ☑営業時間内可 ☑有
 ☑有 砥部 太郎

複数の窯印がある場合も、代表的なものを1つだけ紹介しています。

砥部

🕒あいている時間 📅基本の休み(イベント等で不在の場合もありますので、ご注意ください)
 🏠工房見学ができるかどうか 🌐窯元独自のホームページやフェイスブックの有無
 🚗敷地内などに専用駐車場がある場合は「有」 🏠窯元の代表者名

掲載している作品がない場合もごさいますが、ご了承ください。



砥部焼を識る

【歴史 History】

砥部は古くから焼き物の盛んな地であったが、現在のような砥部焼は、藩政時代に大洲藩が財政の立て直しを図ろうと磁器の開発にとりかかり、安永6年(1777)杉野丈助が白磁の焼成に成功したことに始まる。

明治に入ると、砥部焼はますます発展し、五松齋窯では錦絵磁器を手がけたり型絵染付の大量生産を行ったりした。また、愛山窯では象牙色をした淡黄磁を作るなどして、地場産業の基礎が出来上がっていく。生産量の7割もが世界に輸出されていた時期もあったが、昭和初めの大不況、続く戦争によって、生産は落ち込んでいった。

戦後になると、民芸運動の父・柳宗悦や浜田庄司、富本憲吉たちが来砥、手仕事の技術が残っていることを高く評価し、絵付けやデザインの向上を後押しした。こうしたことが若手陶工を刺激して、現在のスタイルができあがっていく。

昭和51年、砥部焼は国の伝統的工芸品に指定された。白磁に染付という伝統の技法は今も受け継がれているが、斬新でモダンな作品も増えている。それぞれに個性の光る作品が生み出されているのが、今の砥部焼である。



- 1 古砥部とよばれる江戸明治の染付
- 2 愛山窯の淡黄磁の花瓶
- 3 五松齋窯の錦手の花瓶
- 4 コバルトで染めた明治時代の型絵の器

【特徴 Feature】

丸みをおびてぼってりしたフォルム。シンプルで飽きのこない文様。磁器でありながら素朴で温もりにあふれており、丈夫であることから、砥部焼は生活雑器として愛されてきた。厚くて丸い縁は「玉縁鉢」といい、ちよびり愛嬌のある形をしている。代表的な文様に下記のようなものがある。



【文様 Pattern】



唐草文



太陽文



なずな文

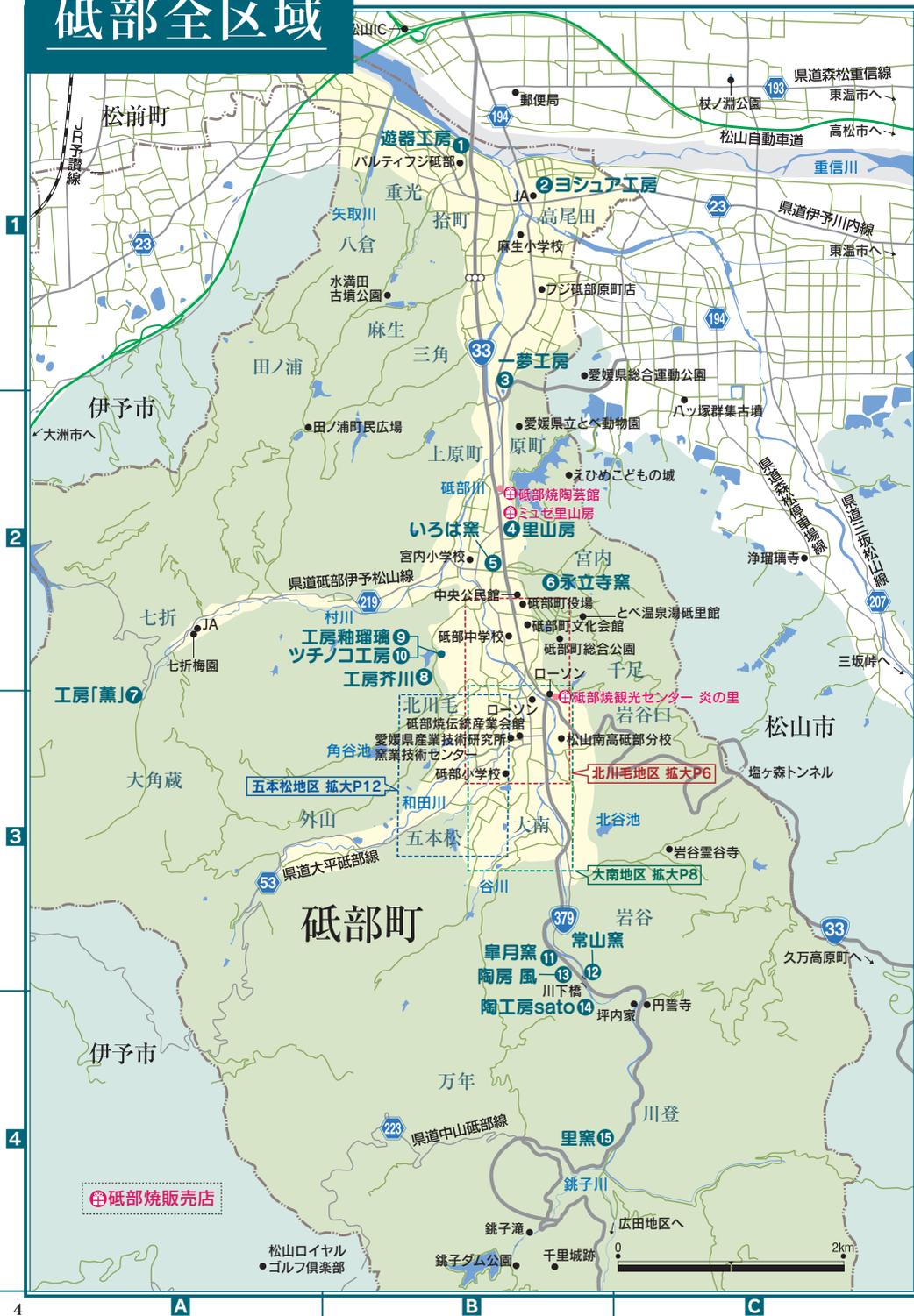


十草文



赤絵三つ葉文

砥部全区域



1 ゆうき こうぼう 遊器工房

【地図】P4-B1
パルティフジ砥部より北へ100m



砥部の磁土そのものに色をつけているのが特徴。グリーンをメインに十色使用。色土で器に飾り付けしている。

☎砥部町重光155-2
☎089-956-0593
☎不定 ☎不定休
☎無 ☎無
☎白石ゆめ ※休業中

2 ヨシユア工房

【地図】P4-B1
篠崎歯科医院向きの細道30m先



人気のヨシユアブルーを使った食器・ランプ・洗面鉢を制作。伝統的な染付も。個人作家としての活動を本格化。

☎砥部町高尾田88 ☎089-956-0680
☎9:00~19:00 ☎基本的に日曜・祭日
☎営業時間内可(日・祭日は、要事前連絡) ☎有 ☎有
☎竹西 辰人

3 いちむ こうぼう 一夢工房

【地図】P4-B1
総合運動公園口から東へ徒歩2分



白磁、青白磁、土物の他、ミカン柄も好評。日用食器、子供食器、花瓶等、夫婦ふたりで心をこめて手作りしている。

☎砥部町上原町74-5 ☎089-962-7128 ☎9:00~17:00 ☎不定休
☎事前要連絡 ☎有 ☎有
☎大西 潤

4 さとさんぼう 里山房

【地図】P4-B2
こどもの城入口信号を折すぐ、六角形の建物



陶街道の芸術発信基地、ゲストハウス。ギャラリー・喫茶・工房併設。オーベルジュTOBE+里山房オリジナルグッズ販売。

☎砥部町宮内980 ☎089-962-3208 ☎10:00~18:00(11月~3月は~17:00)
☎木曜 ☎営業時間内可 ☎有 ☎矢野 徹志

5 いろは窯

【地図】P4-B2
宮内公文教室の隣



タタラ製法を中心に、一枚一枚手作り。絵柄はスイカや木の葉柄がメイン。ゴマシシリーズもおすすめ。

☎砥部町宮内588 ☎089-962-4257
☎9:00~18:00 ☎不定休 ☎事前要連絡
☎有 ☎高市 佳子

6 えいりゅうしがま 永立寺窯

【地図】P4-B2
永立寺団地横の農道を500m、赤屋根



温故知新 歴史と伝統を守りながら、手作り一筋、現代感覚を加味した「使ってみたく器」づくりに励んでいる。

☎砥部町宮内1326 ☎089-962-6069
☎10:00~18:00 ☎無 ☎事前要連絡 ☎有
☎西岡 孝泰

7 こうぼう かおる 工房「薫」

【地図】P4-A3
宮内小から約3km、梅の里七折一番奥



土物中心。日用雑器は薪窯による焼き締めや草花模様のある掻き落とし、刷け目など多彩。オブジェと出目きんなど。

☎砥部町七折233 ☎089-962-6042
☎不定 ☎不定休 ☎事前要連絡 ☎有
☎天野 薫

8 こうぼう あくたがわ 工房芥川

【地図】P4-B2
携帯の電波塔(高さ30m)の下



白磁に鎬手(しのぎて)や白化粧、染付の草花文で装飾したものが主。手仕事の温かさを感じる使い易い器。

☎砥部町宮内2215-2 ☎089-962-5412
☎9:00~16:00 ☎不定休 ☎事前要連絡 ☎有
☎芥川 正明

9 こうぼう ゆるり 工房釉瑠璃

【地図】P4-B2
砥部中学校西側の住宅街



日常使いの食器や雑器、アクセサリーや雑貨等、「こんなあったら良いな!」をカタ子に。

☎砥部町宮内2220-2 ☎089-962-5770 ☎不定 ☎不定休 ☎可(要事前連絡)
☎インスタ @tobe_yuluri ☎有 ☎やまざきまこ

10 こうぼう ツチノコ工房

【地図】P4-B2
砥部中学校西側の住宅街



猫をメインに動物をモチーフにした置物や器を制作しています。工房での販売は行っておりません。

☎砥部町宮内2476 ☎089-948-8288
☎9:00~17:00 ☎日曜、祝祭日 ☎不可 ☎有 ☎無
☎山下 一恵

きたかわげ 北川毛界隈



窯元案内板



街角にこのような窯元案内板があります。

11 皐月窯



【地図】P4-B3
国道379号川下橋西

使いやすい大きさ、形で毎日の暮らしにそっと寄りそってくれる器を目指して作陶している。

☎砥部町川登43-1
☎089-962-9888
☎不定
☎不定休 無 有
☎中田 太郎

5

13 陶房風



【地図】P4-B3
国道379号川下橋西

野に咲く何気ない草花を繊細な線で描くのが特徴。手触り・口触りの良いものを制作。幸福感を感じてもらえたら…

☎砥部町川登61
☎089-962-3666
☎夕方まで ☎不定休
☎事前要連絡 有
☎渡邊 厚

5

15 里窯



【地図】P4-B4
川登トンネル万年方面に砥部川沿い200m

目前に千里山を仰ぎ、砥部川のせせらぎを心の安らぎに、四季の風情を楽しみながら、招き猫や食器などを制作。

☎砥部町川登1072
☎089-962-2802
☎8:00~17:00
☎土曜・日曜・祝日 無
☎有 富田 原博

5

17 池本窯



【地図】P6-A1
砥部中学校から約500m

あたたかみのある白磁、素朴な染付で迫力満点の作風が自慢。モチーフはなまずや鯨、ワニ、ミカンなど。

☎砥部町北川毛395 ☎089-962-3631 ☎10:00~18:00
☎不定休 事前要連絡
☎有 有 ☎池本 悠一

5

19 禎山窯



【地図】P6-B2
北川毛遊園地より歩いて5分

白磁に染付で、動物、植物、山水画、注文の絵柄を描く。丁寧に、何でも描いてみたいと思っている。

☎砥部町北川毛569
☎089-962-4715
☎9:00~18:00 ☎不定休
☎事前要連絡 有
☎田中 諭

5

12 常山窯



【地図】P4-B3
国道379号川下橋東

やや薄手の器で草文の染付が主。白磁・淡黄磁・青白磁、地元の山土を使った土物なども試みている。

☎砥部町川登394
☎089-962-5688
☎9:00~17:00 ☎不定休
☎事前要連絡 有
☎武本 淳一郎

5

14 陶工房sato



【地図】P4-B4
坪内家から松山より約500m

土物でつくった置物や日常食器を制作。生活が楽しくなる物をとって作っている。

☎砥部町川登85 ☎089-962-3810
☎10:00~17:00 ☎不定休
☎事前要連絡 有
☎武田 小都

5

16 遠藤窯



【地図】P6-A1
畑の向こうに見える赤い屋根が目印

良質な砥部陶石を生かすため、絵付けをせず白磁のみで制作。個性的な形、モダンなデザインの作品が多い。

☎砥部町北川毛307-3 ☎089-962-6228 ☎11:00~19:00頃 ☎不定休
☎営業時間内可 有
☎有 遠藤 裕人

5

18 岩田製陶所 貞山窯



【地図】P6-B1
砥部中学校から南へ約300m

白磁に唐草文様の染付。手作り手描きをモットーに、一つひとつ心を込めて制作している。

☎砥部町北川毛221
☎089-962-2585
☎9:00~18:30 ☎不定休
☎営業時間内可 有
☎有 岩田 健二

5

20 山中窯



【地図】P6-B2
北川毛遊園地より歩いて6分

従来の砥部焼とは違い、素地は少しざらりとした手触りで、型にとらわれない独創的な作品作りをしている。

☎砥部町北川毛565
☎089-962-2474
☎8:00~18:00
☎不定休 無
☎有 山中 拓実

5

おみなみ 大南界限

1
2
3
4
8



21 千山窯
せんざんがま

【地図】P6-C2
建物の隣がローソン

製造販売しており、工場見学やろくろ・絵付け等各種体験ができる。店舗では約50〜60窯元の作品を展示販売。

〒089-962-2070 ☎089-962-330
☎9:00〜18:00 日曜 12月31日
☎営業時間内可 ☎有
☎有 佐藤本 明英

22 森陶房
もりとうぼう

【地図】P6-A2
北川毛遊園地から西へ150m

手になじむシンプルさと食事が楽しくなる用の美にこだわった器がそろそろ。ギャラリーも併設。

〒089-962-714 ☎089-962-2482
☎9:00〜17:00 日曜
☎ギャラリー-shopの見学は可。作業場は不可
☎有 佐藤 光太郎

23 南光窯
なんこうがま

【地図】P6-B2
伝統産業会館より北へ500m

繊細な筆遣いと淡い色合いで紫式部やクレマチスなど草花を描いた染付、独自のひび割れ文様の花入などを制作。

〒089-962-616-2 ☎089-962-2510
☎9:00〜17:00 日曜不定休
☎営業時間内可 ☎有
☎有 佐藤 有光孝

24 生石窯
いくしがま

【地図】P6-B2
北川毛集会所から西へ100m

西山寛-しのぎ手の白磁や青白磁、西山千代子-磁土をはりあわせて形を作る。橋本美貴子-釉薬で鳥などの文様を描く。

〒089-962-618 ☎089-962-6003 ☎9:00〜17:00 日曜(不定休)
☎事前要連絡 ☎有
☎有 西山 千代子

25 福幸窯
ふっこうがま

【地図】P6-B2
北川毛遊園地近く

くしめにかけてしびい鉄釉が特徴の作品。青磁には彫りが入っている。定員各20名の陶芸教室では和気講々と陶芸を楽しむ。

〒089-962-668 ☎089-962-7552
☎9:00〜17:00 日曜 事前要連絡
☎有 福岡 福幸

26 緑光窯
りょっこうがま

【地図】P6-A3
とべ和合苑の近く

ロク口形成から絵付まで手作り。花瓶から食器までを制作。美しい器の肌合いと水墨画調の絵付けが特徴。

〒089-962-774-1 ☎089-962-2524
☎9:00〜17:00 日曜不定休
☎営業時間内可 ☎有
☎有 亀田 茂樹

27 大西陶芸
おおにしとうげい

【地図】P6-A3
伝統産業会館から東へ徒歩10分程度

花瓶や香炉等の美術品から日用食器まで「品位とモダン」をコンセプトに制作。多様なアイテムを工房ショップで販売。

〒089-962-796 ☎089-962-2456 ☎9:00〜17:00 日曜不定休 日曜 事前要連絡 ☎有 ☎有
大西 先

28 江泉窯
こうせんがま

【地図】P8-B1
伊予銀行から北へ200m

白磁に濃目の唐草文様。肉厚の器は温かい料理が冷めにくく、口当たりも優しい。

〒089-962-275 ☎089-962-2448
☎10:00〜18:00 日曜 日曜 営業時間内可 ☎有 ☎有
倉川 正勝

29 彰子窯
あきこがま

【地図】P8-C1
伝統産業会館から東へ徒歩10分程度

一つひとつ手作りで、白磁に染付の器を制作。身近な植物をモチーフにした絵が多く、やわらかい雰囲気を持つ。

〒089-962-6970 ☎089-962-6970
☎不定休 日曜不定休 日曜 事前要連絡 ☎有 代藤岡 あき子

30 雲石窯
うんせきがま

【地図】P8-B2
伝統産業会館から南西へ200m

砥部磁土を使用した食器・花器等を制作。主な商品は「濃藍の染付シリーズ」「白磁(淡黄磁)」。

〒089-962-935 ☎089-962-2111
☎9:00〜17:00 日曜 日曜 営業時間内可 ☎有 ☎有
岡山 雅之

31 清月窯 せいげつがま

【地図】P8-B2
坂村真民記念館ほぼ隣



砥部焼らしい白磁に藍色の作風と、トリネコ屋による色を使ったユニークなデザインが特徴。

☎砥部町大南715 ☎089-962-2104
🕒10:00~17:00 ㊟不定休
㊟ギャラリーは営業時間内可
㊟有 ㊟有 ㊟有野村 和孝

清月

32 佐藤窯 さとうがま

【地図】P8-C2
砥部焼炎の里より国道379号500m



日常づかいの食器など手作り中心に作陶。牧歌的な雰囲気を出すよう心がけている。

☎砥部町大南507 ☎089-962-6322
🕒9:00~17:00 ㊟無
㊟営業時間内可
㊟有 ㊟佐藤 明

佐

41 梅野精陶所(梅山窯) うめのせいとうしよ ばいざんがま

【地図】P8-A4
要所要所に看板あり



130年余りの歴史。用と美の実用工芸品の制作に手作り手描きで励む。社員40名余。資料館・大登窯・工場を開放。

☎砥部町大南1441 ☎089-962-2311 ☎8:05~16:50
㊟不定休 ㊟営業時間内可
㊟団体は事前要連絡
㊟有 ㊟有 ㊟岩橋 和子

梅

42 三条窯 さんじょうがま

【地図】P8-B4
老人ホーム「砥部オレンジ荘」の前



「青白磁土染」緑の青白磁。磁器の表面に陶土で絵付け。宇宙やいのちをイメージした個性的な作風。

☎砥部町大南2232-2 ☎089-962-4198
🕒10:00~18:00
㊟不定休 ㊟営業時間内可
㊟有 ㊟矢原 重則

三条

33 青花窯 せい か よう

【地図】P8-C2
陶芸創作館から北へ50m



シンプルなデザインの日用使いの食器がメイン。毎日の食事や生活が楽しくなるような作品づくりを心がけている。

☎砥部町大南541 ☎089-962-6519 ☎10:00~18:00 ㊟不定休
㊟営業時間内可
㊟増田 明弘

青花

34 ウメノ青興陶園 せいこうとうえん

【地図】P8-B2
陶祖ヶ丘の陶煙突の2階建ての建物



手仕事・白磁・呉須(染付)、シンプルで少し厚味のある器が心がる。優しい草花文様や幾何学文様が多い。

☎砥部町大南1035 ☎089-962-2142
🕒3:30~17:30 ㊟無
㊟事前要連絡 ㊟有
㊟梅野 洋一郎

青

五本松界隈 ごほんまつ

43 青芳窯 せいほうがま

【地図】P12-C2
砥部町陶芸創作館から西へ150m



砥部焼の伝統と技を生かした創作人形を制作。初代青芳の心を引き継いださまざまな人形作品がある。

☎砥部町五本松70 ☎089-962-2229
🕒8:00~18:00 ㊟日曜
㊟事前要連絡 ㊟有
㊟森元 志郎

青芳

35 笹山工房 ささやまこうぼう

【地図】P8-C2
炎の里より南へ700m 信号左折



土物のみで、粉引、刷毛目、三島、鉄釉、唐津など天然素材を使い、独自の釉薬で茶陶器、食器を制作している。

☎砥部町岩谷口213 ☎089-962-3880 ☎9:00~18:00
㊟不定休
㊟事前要連絡 ㊟有
㊟笹山 準一

笹

36 青達窯 せいいたつがま

【地図】P8-B2
エヒメセラムの南30m



手作り、手描きの食器。白磁に呉須の絵付。当たり前に作り、やんわり主張し、使うと豊かな気分になる器を目指す。

☎砥部町大南758 ☎089-962-5345
🕒9:00~17:00 ㊟不定休
㊟事前要連絡 ㊟有
㊟岡 達郎

青

44 桃太郎窯 ももたろうがま

【地図】P12-A2
陶里ヶ丘内



自然に恵まれたいやしの空間を味わえる工房で、ギャラリー&カフェも併設。趣味を兼ねた作品に愛着あり。

☎砥部町五本松885-9 ☎089-956-4259 ☎14:00~17:00
㊟不定休 ㊟営業時間内可
㊟有 ㊟相原 富美子

桃

45 五松園窯 ごしょうえんがま

【地図】P12-B2
村の駅五本松のすぐ近く



青白磁に染付や刻文を施した食器・花器を制作。手作り手描き。酒井芳人、二宮好史、二宮亮太まで三代にわたる端正な作品。

☎砥部町五本松146 ☎089-962-2163 ☎10:00~18:00
㊟不定休
㊟営業時間内可 ㊟有
㊟有 ㊟二宮 好史

五松

37 客山窯 きやくざんがま

【地図】P8-B2
佐川醸造のななめ前



砥部の粘土のみで制作。1口1コ手描きなので、少しずつ文様が違う。食器、輪立てをメインに作っている。

☎砥部町大南634-3 ☎089-962-2497 ☎9:00~12:00, 13:00~17:00
㊟土日 ㊟事前要連絡
㊟客本 和也

客山

38 陶房遊 とうぼうゆう

【地図】P8-C3
ガラス張り木造の建物



「手仕事のぬくもりをもった器づくり」「食卓にゆとりを届けたい」をモットーに日々作陶。テーブルが楽しくなる器。

☎砥部町岩谷口237-3 ☎089-962-2791 ☎9:30~17:00 ㊟不定休 ㊟営業時間内可 ㊟有 ㊟有
㊟松田 啓司

とべ遊

46 器屋ひより うつわや

【地図】P12-B2
村の駅五本松建物内



作り「中西」と絵付「矢部」の女性二人で日々の生活に、どんどん使える器づくりを目指している。

☎砥部町五本松36(村の駅五本松内) ☎090-7575-3512(中西) ☎9:00~17:00 ㊟不定休
㊟事前要連絡 ㊟有
㊟中西 九美

器

47 八瑞窯 はちずいがま

【地図】P12-B2
大きな梅樹の木があり、川の横



ろくろの技、薄作りにこだわり、砥部焼で一番大きな物を作る窯元。砥部の土を生かした白磁がほとんど。

☎砥部町五本松156-1 ☎089-962-2553
🕒11:00~18:00 ㊟無
㊟事前要連絡 ㊟有
㊟白濁 八洲彦

八瑞

39 すこし屋松田窯 やまつだがま

【地図】P8-B3
「砥部町客」バス停から200m



今の暮らしに馴染み、長く愛される器を目指して制作しています。しっとりとした質感と手描きの柔らかな文様が特徴。

☎砥部町大南826 ☎089-962-1130 ☎9:00~17:00
㊟不定休
㊟事前要連絡 ㊟有
㊟有 ㊟松田 歩

すこし

40 廣梅窯 こうばいがま

【地図】P8-A4
砥部小学校から南へ300m



昔ながらの呉須の作品と赤・緑・黄色の絵の具ですっきりした絵付の作品を作陶。使い勝手が良く愛される器を目指す。

☎砥部町大南1613 ☎089-962-4322 ☎9:00~18:00 ㊟日曜・祝日 ㊟営業時間内可、事前要連絡があれば日曜・祝日も対応可 ㊟有 ㊟梅野 恵子

廣梅

48 正月窯 しょうがつがま

【地図】P12-B2
村の駅五本松のすぐ近く



白磁・青白磁で花瓶、壺、食器に印花文、彫刻、くし目、象嵌等、手作りで清楚に仕上げる。小物・善置さ・アクセサリーも。

☎砥部町五本松142 ☎089-962-3179 ☎9:00~18:00 ㊟不定休 ㊟営業時間内可、事前要連絡 ㊟有 ㊟高橋 正

正月

49 龍泉窯 りゅうせんがま

【地図】P12-A2
陶里ヶ丘内



清らかな水の流れ、自然に咲き乱れる草花をテーマに、自由でおおらかに使うことのできる食器づくりを目指している。

☎砥部町五本松885-23 ☎089-962-4863 ☎9:00~18:00
㊟不定休 ㊟営業時間内可、事前要連絡 ㊟有
㊟有 ㊟池田 富士夫

龍泉

五本松 境界



陶里ヶ丘入口にある碑

- ① 砥部焼販売店
- ② お食事処
- ③ モニュメント
- ★ 窯元案内板

0 50m 100m 250m 500m



50 竹山窯



【地図】 P12-B2
竹山と書いた煙突

昭和32年、祖父初代竹山から始まり、今も意志を受け継ぎ伝統的な染付山水をはじめ、和紙染めや青磁などを制作。

☎砥部町五本松145 ☎089-962-2250 ☎8:00~17:00
📅第2.4土・日・祭・年末年始
📞事前要連絡 ☑有 ☑有
☎中元 栄治

51 博雲窯



【地図】 P12-A2
陶里ヶ丘広場の南隣2階ギャラリー

動物をモチーフにしたやさしい柄の器から、土の白を活かしたモダンな柄の器まで美しく癒しを盛り込んだ作品。

☎砥部町五本松885-18 ☎089-960-7575
📅10:00~17:00 ☎木曜
☎営業時間内可 ☎有
☎有 ☎岡崎 博学

52 風山舎



【地図】 P12-A2
陶里ヶ丘の入口

砥部焼、土物の両方を全て手作りで作陶。自家製釉薬にもこだわり、手になじみ、ぬくもりを感じる器づくりをめざす。

☎砥部町五本松885-22 ☎089-962-4477
📅9:00~17:00 ☎無 ☎無
☎営業時間内可 ☎有
☎有 ☎渡部 俊治

53 陶彩窯



【地図】 P12-B2
陶芸創作館から西へ300m

「日々の暮らしを大切にしていぬい過ごす」をテーマに毎日の食事の中で、使えるシンプルでやさしい器を作っている。

☎砥部町五本松196 ☎089-962-2123
📅9:00~18:00 ☎不定休
☎営業時間内可 ☎有
☎長戸 哲也

54 岡田陶房



【地図】 P12-B2
村の駅五本松から約150m、集会所から約250m

普段使いの器が中心。日本クラフトデザイン協会会員・日本伝統工芸士(総合部門)。染付にこだわる作品を作る。

☎砥部町五本松173 ☎089-962-7305
📅9:00~17:00 ☎不定休
☎事前要連絡 ☎有 ☎有
☎岡田 威

55 東窯



【地図】 P12-A2
伝統産業会館から車で5分

白磁に草花をモチーフとしたパステルカラーの染付。女性ファンが多い。今治タオルとコラボしたタオルも扱う。

☎砥部町五本松885-21 ☎089-962-7156 📅10:30~18:30 ☎無 ☎営業時間内可 ☎有 ☎有
☎大東 アリン

56 STUDIO ECCO



【地図】 P12-A2
陶里ヶ丘内まんなの道の奥、和風の家

季節の花を描いた器や子供用食器、シンプルな線を使った模様の器などを制作。注文制作も可。

☎砥部町五本松885-15 ☎090-6967-0699 📅10:00~17:00 ☎不定休
☎営業時間内可 ☎有
☎中村 智子

57 ひろき窯



【地図】 P12-A2
陶里ヶ丘内

シンプルなデザインで独特の温かみのある花器や食器を制作。敷地内に作品の無人販売所(雨天休業)を設置。

☎砥部町五本松885-6 ☎089-962-7623
📅9:00~17:00 ☎不定休 ☎事前要連絡
☎有 ☎多川 浩生

58 元晴窯



【地図】 P12-A2
陶里ヶ丘内

青磁・白磁をベースとし、幾何学文やシンプルな文様を生かし、個性を出せるように心がけている。

☎砥部町五本松885-20 ☎089-962-3028 📅11:00~17:00 ☎不定休
☎事前要連絡 ☎有 ☎有
☎篠原 元都

59 緑風窯



【地図】 P12-A2
陶里ヶ丘の一番左奥にある建物

開窯以来、100%ハンドメイドによる制作。透明釉と青白釉を象嵌したり、かけ分けた作品をメインにしている。

☎砥部町五本松885-5 ☎089-962-6369 📅11:00~19:00 ☎不定休 ☎展示スペースのみ(工房の見学不可)
☎有 ☎有 ☎杉田 緑風

こうずいがま
60 公水窯

【地図】P12-A3
焼杉の建物で入口に陶板の窯元名



白磁のシンプルな器に、呉須の草花の文様。アクセントに入れている赤と緑の上絵がポイント。

〒660-0801 兵庫県三木市五本松336
☎089-962-4404
☎9:00~17:00 日曜
☎営業時間内可 ☎有
☎有 陶井上 公典

公水

もりおかせいとうしょ きざんがま
61 森岡製陶所 輝山窯

【地図】P12-A3
陶里ヶ丘入口より約300m



飾って癒される陶人形、手作り・手描きの食器を制作。愛らしい陶人形は贈り物に喜ばれている。

〒660-0801 兵庫県三木市五本松351
☎089-962-2597 ☎9:00~17:00 日曜不定休
☎営業時間内可 ☎有
☎有 森岡 輝男

輝山

いつかがま
68 一海窯

【地図】P14
道の駅ひろた「映の館」前



全制作過程手作り。染付日常生活品全般、花瓶。自然の草花を題材にした文様。現代的な造型。日本工芸会正会員。

〒660-0801 兵庫県三木市総津95-1
☎089-969-2963 ☎9:00~18:00
☎不定休
☎事前要連絡 ☎有
☎有 河端 弘子

一海

砥部町外

まんめいがま
62 満明窯

【地図】P12-A3
五本松集会所より徒歩3分



手作り・手描きが基本の日常生活器がメイン。赤や青の具材を使い少しカラフルで涼しげな上絵を施し三度焼成を行う作品。

〒660-0801 兵庫県三木市五本松385-1
☎089-962-5947 ☎9:00~16:00
☎土・日・祭日
☎事前要連絡 ☎有
☎有 池田 満明

満明

がま
63 きよし窯

【地図】P12-B3
五本松集会所から西へ100m



和紙染めのカトリアシリーズや彩色花シリーズが人気。特に優しくて女性的な砥部雛は、長い間支持されている。

〒660-0801 兵庫県三木市五本松364
☎089-962-2168 ☎8:00~17:00 日曜・祭日
☎営業時間内可 ☎有 ☎有
☎有 山田 公夫

きよし窯

しゅうこうがま
69 秀香窯

桑原中学校から車で5分



オリジナルティーがあり、形とデザインの高い次元でのマッチングを目指している。

〒660-0801 兵庫県三木市松山寺町238-159
☎089-977-7173
☎9:00~17:00 日曜無
☎事前要連絡 ☎有
☎有 吉野 秀司

秀香



げんさいよう
70 玄彩窯

平井町明星院の東500m看板有り



ロク口成形が得意で食器から大皿・大壺まで多彩。瀬戸波文シリーズの刻文が特徴。ギャラリー併設、詳細はHPを。

〒660-0801 兵庫県三木市平井町347
☎089-975-3324
☎10:00~18:00
☎不定休 ☎有
☎事前要連絡 ☎有
☎有 河野 玄容



たいざんがま
64 泰山窯

【地図】P12-A3
五本松集会所から300m先右入る



砥部焼の伝統を大切に、新しい感覚とデザインの作品づくりに励んでいる。オリジナルの花文様が特徴。

〒660-0801 兵庫県三木市五本松416
☎089-962-2228 ☎9:00~17:00 日曜不定休
☎事前要連絡 ☎有
☎有 泰山 和光

Tairan.

なかがま
65 中田窯

【地図】P14
道の駅ひろた100m砥部寄り



普段使いの食器が主で、マット釉の上釉で呉須(藍)、釉裏紅(赤)の絵付をしている。

〒660-0801 兵庫県三木市総津159-2
☎089-969-2077 ☎9:00~16:00 日曜、祝、第2・4土曜とそれに続く月曜日 ☎有 ☎営業時間内可 ☎有 中田 正隆

中田

がま
71 わらび窯

久谷救急出張所から久谷方面へ約300m



土の持つあたたかさを生かし、使う人に自由で楽しく気持ちよく遊んでもらいたいという心を込めて制作。食器だけでなく、香炉、花器もある。

〒660-0801 兵庫県三木市東方町甲145
☎089-963-0501 ☎10:00~18:00 日曜月曜(時々不定期に休) ☎事前要連絡 ☎有
☎有 石橋 美穂子

わらび



わしろうがま
72 和将窯

北川原交差点角、煙突のある倉庫



白と黒をコンセプトとした独自の作品作りに励む。窯元での販売は行っていないが、見学はOKなので、ご連絡を。

〒660-0801 兵庫県伊予郡松前町北川原921
☎089-985-0740 ☎10:00~18:00 日曜不定休
☎事前要連絡 ☎有
☎有 山本 俊一



つくしがま
66 土筆窯

【地図】P14
平屋建ての赤い屋根の建物



主に和食器を制作。生地も絵付けも手仕事にこだわる。白磁に明るい染付。モチーフは山崩れが主。

〒660-0801 兵庫県三木市総津1798
☎089-969-2590
☎9:00~17:00 日曜火曜
☎営業時間内可 ☎有
☎有 平野 浩二

土筆

広田地区 総津界限



★窯元案内板

- ① 砥部焼販売店
- ② お食事処
- ③ モニュメント
- ★ 窯元案内板

うめのせがま
73 梅乃瀬窯

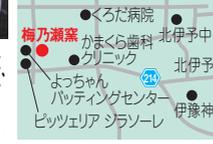
イタリア食堂の角を北へ100m



使い勝手のいいアイテムが揃い、シンプルながら絵付けは「象嵌(そうがん)」の技法で、灰釉を使い深みのある肌合いに焼き上げている。

〒660-0801 兵庫県伊予郡松前町鶴吉813-1
☎089-985-2387 ☎9:00~18:00 日曜不定休 ☎有
☎営業時間内可・事前要連絡 ☎有 佐賀 じげみ

梅乃瀬



ようきがま
74 陽貴窯

樋口南向台団地入口



唐草や網目など古典的な文様から更紗紋まで染付の器を中心に制作。国道11号の新横河原橋交差点手前の歩道橋のある所から北へ入る。

〒660-0801 兵庫県東温市樋口乙26-25
☎089-964-7421
☎9:00~17:00 日曜不定休
☎事前要連絡 ☎有 田中 貴美子

陽貴



たいけんこうぼう
67 わくワークつもる体験工房

【地図】P14
R379道の駅ひろた「映の館」向い側



植物等をモチーフとした器。側面をカンナで削った文様。白磁・青磁・ルリ釉。工房内少人数(5名位)の体験可能(出張教室あり)

〒660-0801 兵庫県三木市総津95-1
☎089-969-2007 ☎8:00~17:00
☎不定休 ☎有 ☎事前要連絡 ☎有 宇都宮 積

積

75 強太窯



再生土を使い、シンプルで使いやすい生活食器を春秋の砥部焼まつりにて砥部焼格で販売している。砥部焼伝統産業会館にもあり。

〒東温市志津川742-1
☎089-907-9944
☎無 ☎不定休 ☎有
☎不可 ☎有
☎中島 強太



76 月工房



自作の土と釉薬で、普段つかいの和食器を制作している。オカリナも作っている。(非売品)

〒上浮穴郡久万高原町露峰甲416-1 ☎0892-21-2495
☎不定 ☎不定休
☎事前要連絡
☎有 ☎高木 博史



町内にある砥部焼の施設

砥部焼がトータルにわかるミュージアム 砥部焼伝統産業会館



砥部焼の里の拠点。1階では、歴史的価値のある優れた作品を展示して時代の変遷を紹介。また、現代的なしつらいのディスプレイも行う。町内の窯元作品を展示販売。イベントも実施。

〒砥部町大南335 ☎089-962-6600 ☎9:00~17:00
☎月曜(祝祭日は翌日) ☎有

手びねり・ろくろ・絵付け体験 砥部町陶芸創作館



マグカップや皿、茶碗など約100種類の素焼きの中からお気に入りの器に絵付けができる(3~4週間後に出来上がりを送付してもらえる)。本格的にやりたい人は手びねりやろくろから作ることも可能。

〒砥部町五本松82 ☎089-962-6145 ☎9:00~17:00
☎木曜(祝日の場合は翌日) ☎有

77 陶房くるみ

中野公園を左折、重信川の手前



和紙染めの自然を感じさせるやさしい作風。植物をモチーフにした普段使いの生活陶器は“伊予灘ものがたり”でも使われている。

〒松山市中野町148-5
☎090-4977-6874
☎10:00~19:00 ☎不定休
☎事前要連絡
☎有 ☎中川 久留美



78 陶房Kibi

黒いお椀のマークの看板が目印



子供食器や日常食器、ずっと触れていたいと思えるようなモノを提供出来るように作っている。また、工房での販売もあり。

〒伊予市中山町佐礼谷甲414-1(竹之内)
☎090-5278-2492
☎9:00~17:00 ☎有
☎月曜 ☎事前要連絡
☎有 ☎梶原 英佑



散策しながらアートに出会う 陶板の道・陶祖ヶ丘



陶板の道は坂村真民記念館の横から砥部町陶芸創作館につながる、アップダウンのある遊歩道。上り詰めた所にあるのが陶祖ヶ丘で、砥部焼の歴史を彩る人物を讀める碑が並び。

〒砥部町大南 ☎089-962-7288(砥部町商工観光課)
☎伝統産業会館の駐車場利用

自然の中で陶芸家気分 農村工芸体験館



広田地区の神の森公園にある体験施設で、地元の木をふんだんに使った十二角形の建物が特徴だ。丁寧な指導のもとで手びねりやろくろの成形、絵付けの体験ができる。

〒砥部町総津117 ☎089-969-5087 ☎9:00~17:00
☎火曜 ☎有

砥部焼の販売イベントを盛大に開催

春 砥部焼 春の窯出し市 3月

砥部焼陶芸館で開催される販売会。約40の窯元が割引価格で販売される。
☎砥部焼陶芸館 ☎089-962-3900

春 砥部焼まつり 4月(第3土曜とその翌日)

日用雑器から高級食器まで全窯元から総数約10万点が出品され、感謝価格で販売される。砥部町総合公園、砥部焼伝統産業会館、砥部町商工会館の3カ所で開催。
☎砥部町商工観光課 ☎089-962-7288



秋 砥部焼 秋の窯出し市 10月

砥部焼陶芸館で開催される販売会。約40の窯元が割引価格で販売される。
☎砥部焼陶芸館 ☎089-962-3900

秋 砥部焼まつり 11月(第1土曜とその翌日)

砥部焼伝統産業会館を中心に開催。窯元が露店スタイルで対面販売を行う。感謝価格。
☎砥部町商工観光課 ☎089-962-7288



創業祭 11月1日~3日

砥部焼観光センター炎の里で行われる掘り出し市。特設会場にはお買い得商品も。
☎砥部焼観光センター炎の里 ☎089-962-2070

砥部焼販売店情報 (順不同)

販売店名	住所	駐車場	HP	電話番号	定休日	営業時間	地図表示
うめ の せいとうしよ 梅野精陶所(梅山窯)	砥部町大南1441	有	有	089-962-2311	不定休	8:05~16:50	地図P8-A4
と べ や き と う げ い か ん 砥部焼陶芸館	砥部町宮内83	有	有	089-962-3900	水曜、1月1日	9:00~17:00	地図P4-B2
と べ や き か ん こ う 砥部焼観光センター	砥部町千足359	有	有	089-962-2070	12月31日	9:00~17:00	地図P6-C2
えん の さと 炎の里	砥部町千足359	有	有	089-962-2070	12月31日	9:00~17:00	地図P6-C2
きのしたとう きてん 木下陶器店	砥部町大南57	有	有	089-962-2057	不定休	9:00~17:00	地図P8-B1
と べ や き か ま も と ち ゅ う け い じ ょ 砥部焼窯元直売所	砥部町千足135	有	無	089-962-2059	1月1日	8:00~18:00	地図P6-B1
せいこうとうえん ウメノ青興陶園	砥部町大南1035	有	無	089-962-2142	無	8:30~17:30	地図P8-B2
と べ や き し ょ ん 砥部焼ギャラリー紫音	砥部町五本松885-13	有	有	089-962-7674	火曜、第3水曜	10:00~18:00	地図P12-A2
ごほんまつ 村の駅 五本松	砥部町五本松36	有	有	089-904-5586	金曜・1月1日	11:00~16:00	地図P12-B2
さと きん ぼ う ミュゼ里山房	砥部町宮内980	有	無	089-962-3208	木曜	10:00~18:00(11~3月は~17:00)	地図P4-B2

窯元 索引

あ	彰子窯..... 9	青花窯..... 10
	生石窯..... 9	清月窯..... 10
	池本窯..... 7	青達窯..... 10
	一夢工房..... 5	青芳窯..... 11
	一海窯..... 15	千山窯..... 9
	いろは窯..... 5	た 泰山窯..... 14
	岩田製陶所 貞山窯..... 7	竹山窯..... 13
	器屋ひより..... 11	月工房..... 16
	ウメノ青興陶園..... 10	土筆窯..... 14
	(株)梅野精陶所(梅山窯)..... 11	ツチノコ工房..... 5
	梅乃瀬窯..... 15	禎山窯..... 7
	雲石窯..... 9	陶彩窯..... 13
	永立寺窯..... 5	陶工房 sato..... 7
	遠藤窯..... 7	陶房 風..... 7
	大西陶芸..... 9	陶房 Kibi..... 16
	岡田陶房..... 13	陶房 遊..... 10
		陶房 くるみ..... 16
か	客山窯..... 10	な 中田窯..... 14
	強太窯..... 16	南光窯..... 9
	きよし窯..... 14	は 博雲窯..... 13
	玄彩窯..... 15	八瑞窯..... 11
	元晴窯..... 13	東窯..... 13
	公水窯..... 14	ひろき窯..... 13
	江泉窯..... 9	福幸窯..... 9
	廣梅窯..... 10	風山舎..... 13
	工房芥川..... 5	ま 満明窯..... 14
	工房「薫」..... 5	桃太郎窯..... 11
	工房釉溜璃..... 5	森岡製陶所 輝山窯..... 14
	五松園窯..... 11	森陶房..... 9
さ	笹山工房..... 10	や 山中窯..... 7
	佐藤窯..... 10	遊器工房..... 5
	里窯..... 7	陽貴窯..... 15
	臯月窯..... 7	ヨシユア工房..... 5
	里山房..... 5	ら 龍泉窯..... 11
	三条窯..... 11	緑風窯..... 13
	秀香窯..... 15	緑光窯..... 9
	正月窯..... 11	わ わくワークつもる体験工房..... 14
	常山窯..... 7	和将窯 松田窯..... 15
	すこし屋 松田窯..... 10	わらび窯..... 15
	STUDIO ECCO..... 13	



砥部町へのアクセス

【公共交通機関の場合】



※伊予鉄バス「砥部線」の断層口または大岩橋行きで約40分、バス停「砥部町役場西」下車、徒歩3分で砥部町役場。同様に約45分でバス停「砥部焼伝統産業会館前」下車、徒歩1分で砥部焼伝統産業会館。

【車の場合】

松山自動車道松山ICから国道33号を砥部方面へ。砥部町役場まで約10分、砥部焼伝統産業会館まで約15分。

窯元めぐりのコツ

窯元は、北川毛、大南、五本松に集中しています。車なら砥部焼伝統産業会館の駐車場にとめて歩くか、レンタサイクルを利用するとよいでしょう。徒歩や自転車で回ると、陶郷の風情をたっぷり味わうことができます。(レンタサイクルは砥部焼伝統産業会館で借りることができます。9:00~16:30。1台1回300円。電動6台あり※予約不可)車でなければ難しいところもあるので、事前に調べたり問い合わせたりしましょう。なお、窯元へ訪問する際には、事前に連絡をとってお出かけすることをおすすめします。

